



大原総合病院は 皆さまのおかげで 新病院棟開院 1周年を迎えました



平成31年1月1日(火)、大原総合病院は、新病院棟開院1周年を迎えました。

大原記念財団では、1月25日(金)に新病院棟開院1周年記念式典を、クーラクーリアンテ(旧サンパレス福島)にて開催いたしました。

福島市長 木幡 浩 様、福島県立医科大学理事長兼学長 竹之下 誠一 様、藤原消化器内科医院 理事長(大原総合病院登録医会 会長) 藤原 和雄 様をはじめとするご来賓 100名、財団職員 400名の合計約 500名が集い、盛大に開院 1周年を祝いました。

式典では、本年度めざましい業績を挙げた所属や施設への職員表彰、1周年記念 DVD の放映などが行われ、終盤には佐藤 勝彦 統括院長 作詞・作曲の財団の歌「笑顔を永遠(とわ)に～ Make you smile forever～」を出席者全員で声高らかに合唱しました。

ご臨席賜りました皆さまにおかれましては、お忙しい中誠にありがとうございました。1周年を迎えることができましたことは、ひとえに地域医療機関の皆さまのご支援ご協力のおかげと改めて感謝申し上げます。

これからも職員一同、福島の医療の発展のために尽力してまいりますので、今後とも大原記念財団をよろしく願い申し上げます。

乳腺外科の外来診療を再開いたします

平成31年2月より、乳腺外科の外来診療を再開いたします。

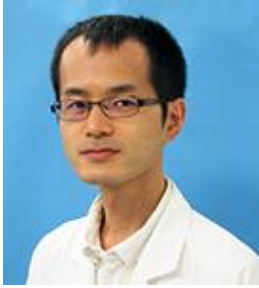
外来日は下記のとおりとなっております。先生方からのご紹介をよろしくお願いいたします。

診療はご予約制となっておりますので、ご紹介の際は、総合患者支援センターへご連絡をくださいますようお願い申し上げます。(TEL: 024-526-0371/FAX: 024-526-0935)

外来日		診察枠
第1・3・5週	水曜日	14:00～(1名)
第2・4週	木曜日	

医師紹介

平成 31 年 1 月採用の医師をご紹介します。



よこかわ てつろう
氏 名 : 横川 哲朗
前 勤 務 先 : 福島県立医科大学 循環器内科学講座
出 身 地 : 福島県相馬市
担 当 科 : 循環器内科 副部長
出 身 大 学 : 順天堂大学 (平成 21 年卒)
コ メ ン ト : よろしくお願ひいたします。

退職医師報告

退職月	施設	診療科/役職	氏名	退職後
平成 30 年 12 月	大原総合病院	循環器内科 部長	待井 宏文	待井循環器科内科クリニック

Information

大原医療センター南側の畑では、リハビリ病棟の患者さんと種まきした白菜が食べ頃を迎えました。患者さんと一緒に医師、セラピスト、看護師、栄養士等の院内スタッフが収穫を行いました。収穫した白菜は栄養科で漬物にし、患者さんや職員で美味しくいただきました。



大原総合病院の新病院棟が開院して 1 年、生まれた赤ちゃんは 300 人を超えました。平成 31 年 1 月 7 日(月)6 階こどもセンターにて開院 1 周年記念行事「祝 300 人 赤ちゃんの誕生お祝い式」を開催しました。

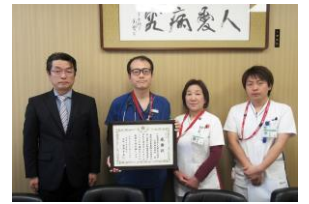
記念すべき 300 人目の赤ちゃんは平成 30 年 12 月 10 日に誕生した男の子で、予定日の約 1 ヶ月前に 1,626g で生まれたため、当院の NICU(新生児集中治療室)でケアされていましたが、すくすくと成長し、退院前検診に合わせての開催となりました。

大原総合病院は、歴史と地域の皆さまとの絆を大切にしながら「こどもと女性にやさしい病院」を目指して、これからもたくさんのおいのちを守り育ててまいります。



平成 30 年 12 月 25 日(火)に福島北警察署より、警察業務の重要性を理解し刑事警察活動への協力をご評価いただき、感謝状をいただきました。あわせて同年 12 月 28 日(金)、福島警察署にて、地域における事件・事故防止活動、刑事警察活動への協力をご評価いただき、署長感謝状をいただきました。

大原総合病院は、今後とも地域の皆さまへの協力を惜まず、地域に貢献してまいります。



大原記念財団の理念

人を愛し、病を究める

私たちは、すべての患者さまとご家族のために常に一步先行く医療を探し、優しさを持って最善を尽くす医療を実践することにより、地域から信頼される病院を目指します。

制 作 大原総合病院 総合患者支援センター
発行者 一般財団法人大原記念財団
理事長 平子 健
電話 024(526)0371 ダイヤルイン
FAX 024(526)0935
代表 024(526)0300 内線(1157)
住所 福島市上町 6 番 1 号

大原記念財団職員行動規範 10 カ条

私たちは、

1. 医療安全を確立し、安心と信頼を獲得します。
2. 命の尊厳を深く理解し、患者さまの権利を尊重します。
3. 優しさを持ち、気づきの医療を実践します。
4. 人間性豊かな医療人となるよう、常に自己研鑽します。
5. 新しいことへの挑戦し、質の高い医療を創造します。
6. 医療人としての誇りを持ち、如何なる時も最善を尽くします。
7. 医療情報の共有と活用を促進し、得られた情報は厳格に管理します。
8. 地域社会に支えられていることを認識し、医療連携を推進します。
9. 相互に敬意を払い、連携を密にして組織的に行動します。
10. 未来への発展のために、健全経営を目指して努力します。